

# 【貿易関連書類電子保管業務】 サービス概要について

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

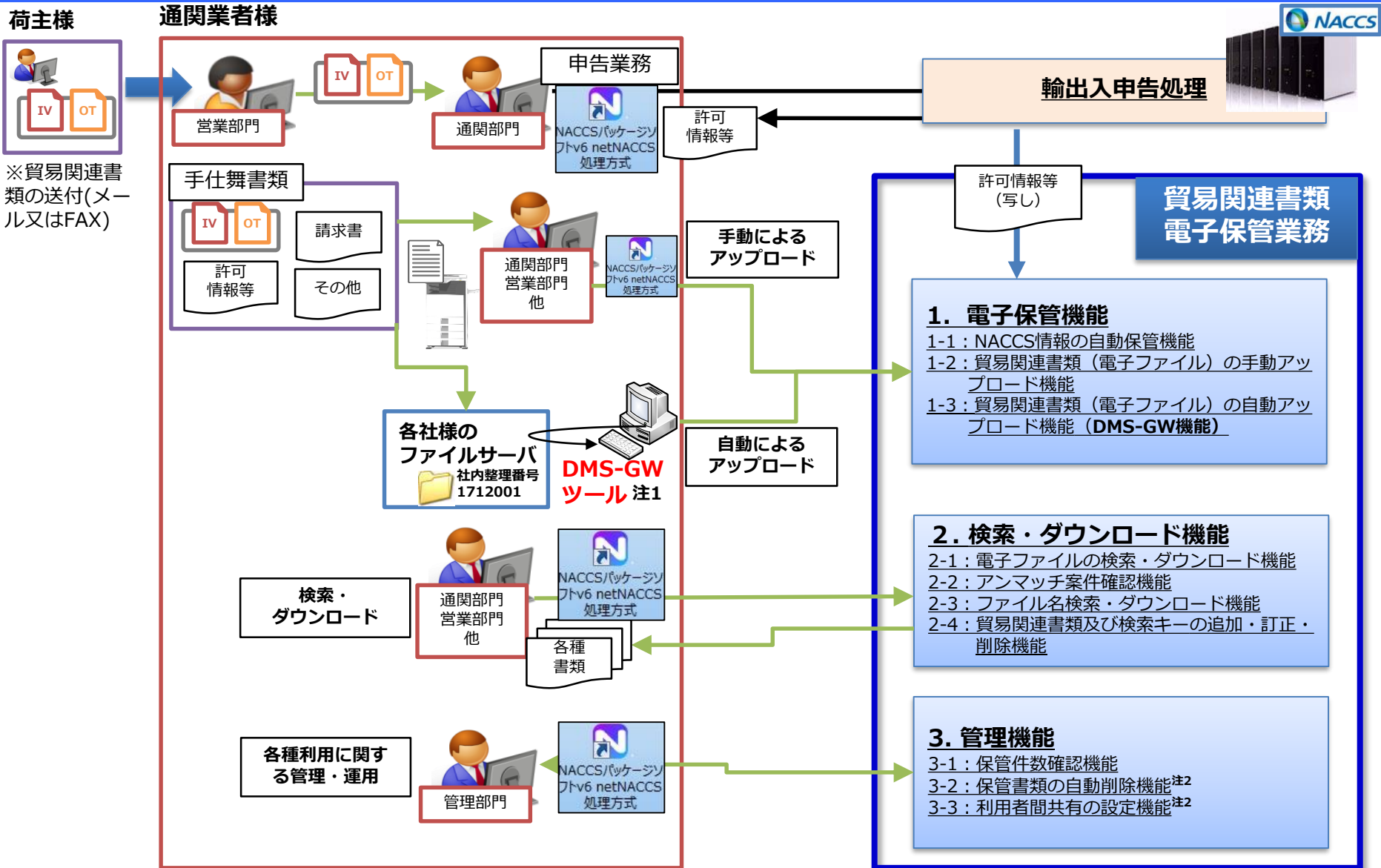


# 1. 貿易関連書類電子保管業務について

- ◆ 通関業者様の日々の業務の中で発生する、NACCSの輸出入許可通知情報等を始めとする通関関係書類を、NACCSの中の電子保管領域にて電子的に管理及び長期保管することができます。
- ◆ 本サービスでは、案件別に関連する書類をまとめて管理・保管することができます。  
「検索・参照機能」を使うことで、必要な書類を簡易に検索・閲覧・ダウンロードすることが可能となります。  
また、「管理機能」により通関関係書類の管理・運用に係る各種負担を軽減します。
- ◆ 強固なセキュリティ・確実なバックアップ環境を有するNACCSの中に保管するため、重要な営業秘密である情報を安心してお預けいただけます。
- ◆ 本サービスを利用して、通関業務に関する書類を保管した場合は、通関業法上規程されている書類保存の義務を履行したこととなります。
- ◆ 月額課金制によるサービス型でのご提供により、お客様のシステム資産のスリム化を実現します。

24時間365日安定稼働を続けるNACCSで  
お客様の通関関係書類を  
安心・安全・確実にお預かりします。

# 2. サービスイメージ



注1・・・DMS-GWツールとは、予めお客様側で指定されたディレクトリ配下のフォルダ単位に、当該フォルダ内に格納されたファイル等を自動で読み込みNACCSへ送信するツールです。

注2・・・ご利用開始時にNACCSセンターへお申し出いただくことで、NACCSセンター側で保管期間や共有関係等をシステムに設定致します。

### 3. 情報セキュリティ対策及びバックアップについて

**情報セキュリティ対策及びバックアップはNACCSに準じたものとなります。**

情報セキュリティ対策及びバックアップは標準装備となっており、これらに係る費用はサービス料に含まれるため、別途費用のお支払は不要です。

なお、新たな脅威に対する対策はNACCSセンター側で対応し、追加での費用は発生しません。

対象	対策	概要
成りすまし防止	ID/パスワードによる利用者認証	NACCS利用者IDにより利用者を特定及び制限します。
	クライアント証明書検証による端末認証	特定端末化により利用者を特定・制限します。
情報漏洩防止	NACCS専用回線（閉域網）による接続	閉域での接続により盗聴を防止します。
	デジタル証明書による通信暗号化	通信を暗号化することで、仮に盗聴された場合であっても、情報を守ります。
	NACCS内部に閉じた情報保管	強固なNACCSの中に保管することで、情報の漏洩を防止します。
安定的な稼働の確保	ファイアウォールによる通信セキュリティ確保	NACCSは各種セキュリティ対策を施しており、ウイルス等に感染する可能性が低く、業務を中断することなく、安定的にご利用いただけます。また、システムは強固な物理セキュリティが施されたデータセンターに設置されていることから、不審者による侵入・盗聴・データ改ざんを未然に防ぎます。
	専用セキュリティサービス採用（セキュアネット）	
	ウイルスチェックの実施（通信機器・各サーバ）	
	システム設置場所の物理セキュリティの確保	
バックアップ	日次のバックアップの実施	日次のバックアップデータをNACCS本体に保管します。
	バックアップセンターでのバックアップの実施	日次のバックアップのほか、NACCSのバックアップセンターにて、レプリケーションを実施します。

## 4. 【参考】他社の書類保管ソリューションとの比較について

	貿易関連書類 電子保管業務	A社	B社	C社
提供方法	サービス型	買取型 (オンプレミス)	買取型 (オンプレミスorクラウド)	買取型 (オンプレミスorクラウド)
機能	① NACCS情報自動保管機能 <sup>注1</sup> ② 電子保管機能 ③ 関連書類自動保管機能 <sup>注2</sup>	① ワークフロー機能 <sup>注3</sup> ② 複合機連携機能 ③ 電子保管機能	① 電子保管機能 ② 複合機連携機能	① ワークフロー機能 <sup>注3</sup> ② 複合機連携機能 ③ 電子保管機能
セキュリティ対策	標準装備 【費用】 サービス料に含まれる	要望に合わせた対策を実施 【費用】 別途費用が発生（要件次第で変動）		
バックアップ対策	標準装備 【費用】 サービス料に含まれる	要望に合わせた対策を実施 【費用】 別途費用が発生（要件次第で変動）		
運用・保守	サービス提供者側で対応 【費用】 サービス料に含まれる	自社対応 または サービス提供者側対応 の選択制 【費用】 別途費用が発生（選択次第で変動）		

注1・・・NACCS情報自動保管機能の対象は「輸入申告（IDC）」業務、「輸出申告（EDC）」業務、「輸入マニフェスト通関申告（MIC）」業務、「輸出マニフェスト通関申告（MEC）」業務で出力される許可通知書等のみとなります。

注2・・・関連書類自動保管機能のDMS-GWツールにてQRコードによる読み取り機能を利用する場合は、別途クライアント単位でライセンスの購入（年間）が必要になります。

注3・・・ワークフロー機能とは、書面にて行う各種一連の作業を電子上での実施を可能とする機能を指しています。

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社  
営業企画部 営業推進課  
電話：03-6732-6130  
メール：solution-pro@naccs.jp



本件に関しましてご質問・ご相談等がございましたらお気軽にご連絡ください。

- ※ 弊社では、感染防止の観点から、引き続きテレワークや時差出勤などの勤務体制をとっておりますことから、担当者が不在の場合がございます。ご不便、お手数をおかけして大変申し訳ございませんが、お問合せ等につきましては、メールにてお願いいたします。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。